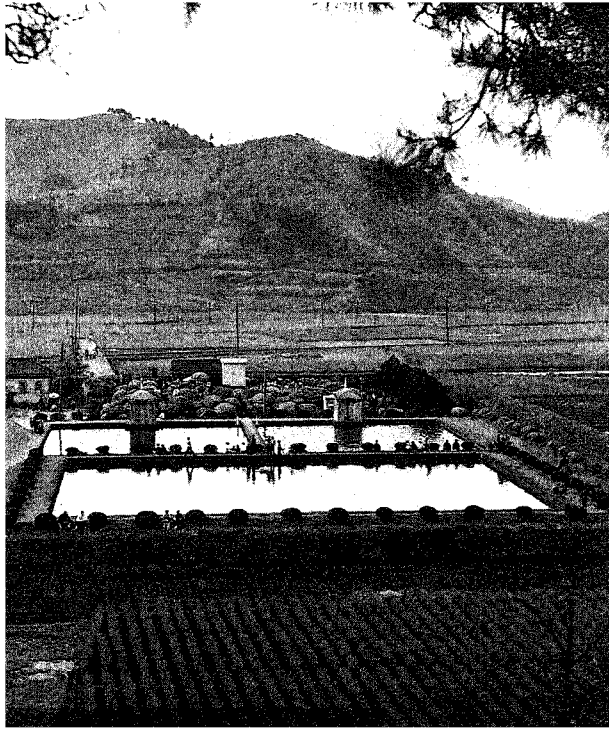


# 上水道 70周年

私たち都留市の水道は、大正十一年に旧谷村町に上水道が創設されて以来、今年で七十周年を迎えます。

旧谷村町の皆さんは、上水道が布設されるまで、家中川のかんがい用水を利用しており、しばしば伝染病が大発生したようです。そのためたくさんの人から上水道開設の要望が高まり、多額の費用を用い、県内でも甲府市、上野原町に次いで三番目の上水道として創設されました。

その後数回に及ぶ拡張改良工事がなされ、今日の水道となったわけ



大正11年に完成した滝下浄水場(昭和32年5月撮影)

けですが、七十周年にあたり、あらためて当時の皆さんの努力とご苦労に、敬意と感謝をしたいと思います。

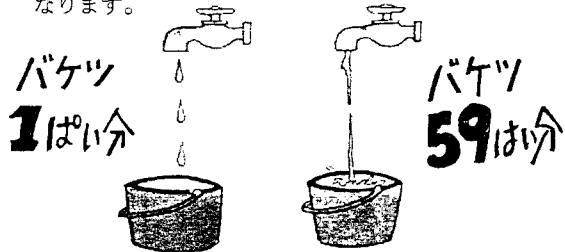
私たちがおいしい水を豊富に使用することができるのは、自然に恵まれていることに合わせて、こうした方々の残してくれた財産によるところが大きいものと思います。

私たちもこの財産を利用するだけでなく、より充実したものにしたい、子供や孫たちの時代に引き継いで行かなければならない責任があると思います。

## 大切につかおう私たちの資源 上手な水の使い方

今回の改定により水量(超過)料金は、逡増制となりました。この制度は消費規制を目的としたもので、原価の高騰をさけるために一般的に採用されています。使用水量の段階によって1㎡当りの料金が高くなりますので、水は上手にお使いください。

①ジャロはしっかりしめましょう。ポタリポタリともれる水も、ひと晩でこれだけでもなります。



③コップ3ばいほどですむ歯みがきも、水を流しっぱなしにしますと、1分間におよそコップ33ばいにもなります。



②ふろの残り湯も、庭の打ち水やそうじ、洗たくに使うと、相当量の水が節約できます。

